

小学校5年生の理科の授業に参加して「治水対策」について一緒に考えました

- 令和5年11月21日、倉敷市立乙島小学校5年生の理科の授業に参加し、生徒と一緒に河川の治水対策について考えました。
- 生徒の皆さんが考えた治水対策(築堤、引堤、河道掘削、ダム建設)を整備前と整備後の模型で実験しながら、説明・発表してもらいました。
- 生徒の発表・説明を受け、対策の良いところと、課題となるところについて講評し、治水対策の理解を深めてもらうとともに、岡山河川事務所の仕事や治水対策の難しさを知ってもらいました。

職員による講評



← 整備前の河川で洪水が起きた場合の状況を動画で説明。
↓ 対策後の模型に実験を実演して、対策の効果を検証。



ダムによる洪水調整



築堤(ブロックの堤防)



引堤(河道を広げる)



生徒による説明・発表

